



和歌山県における ワーケーションの取組

和歌山県情報政策課長 桐明祐治

ワーケーションとは

Work（仕事） + **Vacation**（休暇）

I C Tの活用等を行うことで、リゾート地や地方など、
普段の職場とは異なる場所で、働きながらも地域の魅力に触れることのできる取組

いつもどおりの仕事を行いながら、
いつもと違う場所（普段の生活圏外）に滞在し、
いつもと違う経験・体験をすることができる



和歌山県のワーケーションにおいては、**Vacation** のみならず、

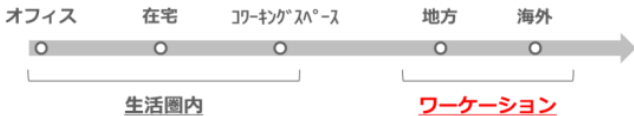
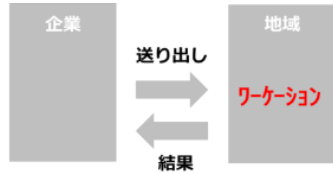
企業では **Innovation**

個人では **Motivation／Education**

地域では **Collaboration** など、さまざまな観点から受入体制を整備中。

ワーケーションの類型

ワーケーションは広範な概念であるが、大きく以下の2つの類型に分けられる。

個人型ワーケーション		出張型（出島型）ワーケーション
 オフィス 在宅 コワーキングスペース 地方 海外 生活圏内 ワーケーション オフィス外での勤務が可能な場合に、在宅勤務等の生活圏内に留まることなく、社員が自由に地域等において業務を行う。	概要	 企業 送り出し 地域 ワーケーション 結果 企業において、それぞれの目的に応じて、地域に社員を派遣しながら事業を実施し、社内で結果を踏まえながら取組を展開する
場所に制限されない働き方の実現	目的	イノベーションの創出／ 地方創生・地域課題解決への貢献等
普段の業務	業務内容	普段の業務／ ワーケーションの目的に応じた業務
企業としてオフィス外でも普段どおり業務が実施できる制度やシステム	準備	企業課題に応じた ワーケーションの活用法の検討
個人	費用負担 (実施主体)	企業

ワーケーションの類型

上平崇仁(2016)「デザイン態度論」を参考に関西大学松下慶太教授作成

	Workation 1.0	Workation 2.0	Woraktion 3.0 & α
コンセプト	For workers	With workers	By themselves
キーワード	User Experiences	Collaboration	Empowerment
滞在期間	単発・短期間	継続的な来訪・滞在	長期滞在・居住
地域からの目線	消費する人	パートナー	境界の消滅
位置づけ	観光客	関係人口	住民
観光との関係	代替・穴埋め	再定義	脱却
仕事との関係	生産性向上・効率化	創造・刺激	(生活との) 融合

和歌山のワーケーションの実績

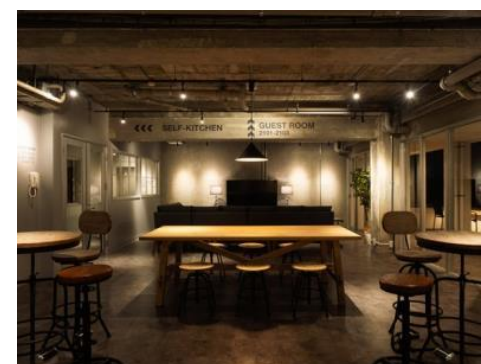
- ・平成29年度より、全国の自治体に先駆けて「ワーケーション」の取組を開始
- ・ **Work × Innovation × Collaboration** をテーマに企業向けのワーケーションを推進

○ワーケーション体験者の増加

平成29年度～令和元年度の3年間で **104社910名**がワーケーションを体験



○ワーケーションをきっかけとしたビジネスの出現



〈三菱地所 workation site 南紀白浜〉

〈日本能率協会マネジメントセンター 地方創生研修〉

〈ホテルシーモアレジデンス@白浜町〉

和歌山県でのワーケーション事業報告

1. 「Wakayama Workation Networks」制度の創設

和歌山県内でワーケーションの受入ビジネスを行う民間事業者を登録して、包括的にPRを推進！



詳細は和歌山県ワーケーションHP <https://wave.pref.wakayama.lg.jp/020400/workation/index.html> をご覧ください。

和歌山県でのワーケーション事業報告

2. 関係人口創出拡大事業（コレクティブ・インパクト・リーダーシップ研修）

首都圏企業の次世代リーダー候補者に対して、地域課題解決に係る地方創生講座を開催！

参加者

首都圏企業に勤める15名の次世代リーダー候補

場所

和歌山県田辺市（たなべ未来創造塾の卒業生である地元事業者3名と連携）

主体

日本能率協会マネジメントセンター

テーマ

- ① 虫食い材（あかね材）のブランディング @林業・製造業者
- ② 地域食材を活用したユニークな自社商品の開発 @食品卸・小売業
- ③ 伝統工芸（表具）を継承するための新規事業の開発 @表具店

日程

10月～2月で、東京での研修2回、和歌山県内で研修2回及び発表会



和歌山県でのワーケーション事業報告

3. ワーケーション自治体協議会（WAJ : Workation Alliance Japan）の創設

長野県及び（一社）テレワーク協会と連携してイベントを2回開催、会長は和歌山県知事が就任！

ワーケーション・スタートアップ！（令和元年 7月18日）

和歌山県知事と長野県知事が、ワーケーション自治体協議会（ワーケーション・アライアンス・ジャパン）の設立に向けた宣言文に署名（賛同自治体40団体）



ワーケーション・フェスタ in アキバ！（令和元年11月18日）

上記7月の宣言文を踏まえ、65団体（1道6県58市町村）を会員として、ワーケーション自治体協議会を正式に設立 → 令和2年10月23日時点で121団体（1道15県105市町村）が加盟

<事業計画>

- WAJ主催の情報交換会や会員自治体によるワーケーション体験会の開催
- 東京2020オリパラや2025年日本国際博覧会等のメガイイベントに向けた、地方でのワーケーションの共同PR等
- 全国のワーケーションに関する統一的な情報発信手段の検討
- その他、ワーケーションの普及促進に向けた取組の検討

